

在任中の靖国参拝に意欲

有村氏

有村治子女性活躍担当相は12日、共同通信などとのインタビューで在任中の靖

国神社への参拝に意欲を示した。「小さい頃から参拝してきた。大臣になったか

ら参拝するとかしないとかという話ではなく、自らの心と向きあいたい」と述べ

た。
同時に「政府の一員として首相の考え、内外の状況もしっかり考えていく」として、実際に参拝するかどうかの明言は避けた。

閣僚に聞く

—女性活躍と男女共同参画にどのように臨むか。

「女性が輝く社会を作るため、政治的、社会的、国際的に大事な新ポストの大臣に就いた。壮大な理念を具現化する力強い歩みを重ねたい。現在は男女共同参画局があるが、発展させて新しい組織をつくりたい」
「今秋の臨時国会に提出予定の女性活躍推進法案は、国と地方公共団体、民間事業者などに女性の活躍や登用に關する目標や行動計画の策定を促す内容とな

る」

—政府が2020年までに指導的地位に女性が占める割合を30%以上にする目標を掲げている。

「政府は本気だと国民や国際社会に理解してもらえ

るように、まず（各都府で）積極的な登用に努力したい。キャリアだけではなく女性全体の生活の質を上げ、貧困状況の女性に必要な情報が届く手だても講じたい」

—少子化対策で地方自治体とどう連携するか。合計特殊出生率では京都府は全国ワースト2位だが、滋賀県は全国平均を上回るなど、地域で実情が異なる。

「自治体が実情に応じて
議は近く議論を再開し、来年6月をめどに答申をまとめてもらう。女性が活躍できる多様な働き方を実現し、地域活性化に資する改革の検討もお願いしたい」
—今月で発足から5年を

貧困女性に必要な情報を

有村 治子 女性活躍相



機動的に投資し、現場の近くで意思決定できるように自由度を高めた交付金を強化する。『そもそも結婚の機会が厳しい』という地方の声もあり、結婚段階を含めて交付金を確保したい」
—規制改革での目玉は。
「（政府の）規制改革会

迎えた消費者庁の課題は。「番号が長い消費者ホットラインを高齢者にも分かりやすく3ヶタ化にしたり、安心して安全な製品を購入することができる消費者教育にもてこ入れしたい」
（聞き手・相見昌範）
—随時掲載します